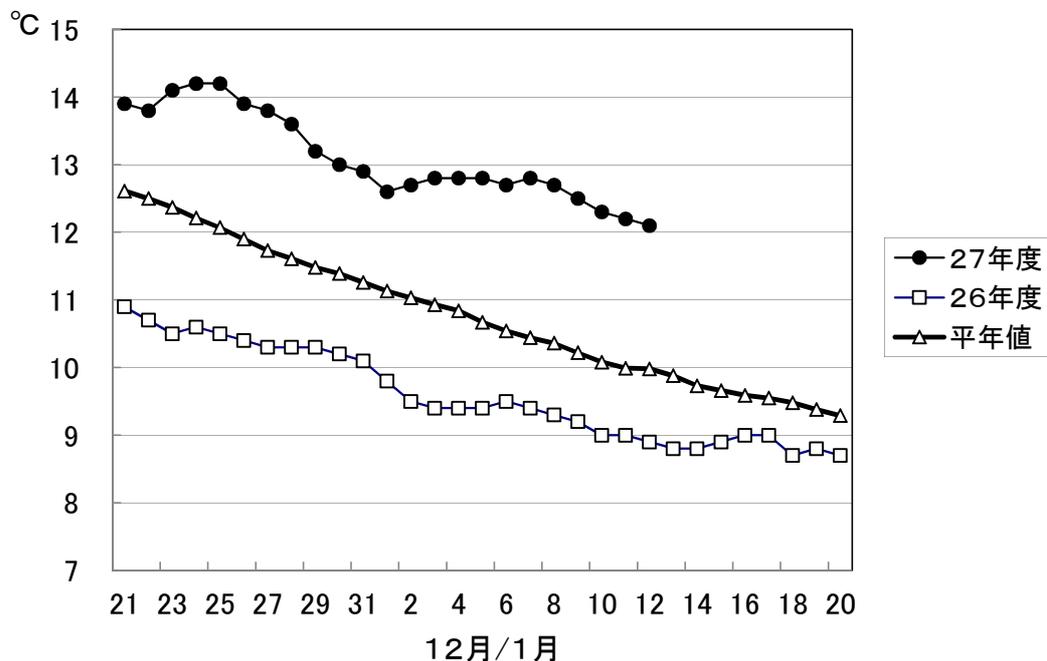


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



1月12日の屋島湾の海水温は12.1°Cで、昨年度より3.2°C高く、平年値より2.1°C高い状態となっています。

2. 県下の生産状況

本張りの早かった島嶼部では6回目の摘採に入っています。全体的に色は良いが、一部漁場で伸びがやや鈍い。

東讃: 3~4回目の摘採が中心。色は良いが、一部漁場で伸びがやや鈍い。

高松: 香西は5~6回目、直島は4~5回目、瀬戸内・下笠居は3~4回目を摘採中。色は良いが、伸びはやや鈍い。一部漁場で赤グサレが見られる。

小豆: 5~6回目の摘採が中心。内海は4~5回目、池田は4回目を摘採中。色は良く、伸びもまずまず。一部漁場で赤グサレが見られる。

中讃: 丸亀は2回目、与島は1~2回目を摘採中。色は良いが、一部漁場で伸びが悪い。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成28年1月12日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at}/\ell$)

漁場		三態窒素										
		12/1	12/8	12/15	12/22	12/29	1/5	1/12	1/19	1/26	2/2	2/9
引田	本年度	6.2	7.2	4.9	9.8	3.5	8.0	6.0				
	前年度	6.0	5.3	5.3	3.4	1.5	2.5	2.0	2.6	1.0	0.9	1.6
東讃	本年度	8.0	8.3	5.6	5.3	6.2	6.8	6.1				
	前年度	4.9	4.7	2.9	1.9	2.0	3.4	3.2	2.0	2.5	2.2	2.4
津田	本年度	7.2	6.2	4.7	6.1	5.9	6.3	6.5				
	前年度	4.8	4.8	3.5	2.5	2.5	3.1	4.1	3.5	2.8	3.2	3.0
小田	本年度	8.2	6.3	5.9	5.9	7.1	6.5	6.6				
	前年度	欠測	3.9	3.3	2.5	4.3	4.4	3.3	3.1	3.1	3.9	3.1
志度湾	本年度	8.4	6.0	6.3	7.9	6.3	6.5	6.1				
	前年度	5.0	3.9	3.5	2.5	2.8	5.1	3.4	3.4	2.7	3.4	2.5
庵治	本年度	9.2	5.3	12.3	5.9	5.2	5.7	6.2				
	前年度	6.3	4.1	3.7	2.6	3.0	4.4	3.3	3.4	3.2	4.3	2.2
瀬戸内	本年度	7.4	5.6	6.4	6.4	6.9	7.0	5.9				
	前年度	5.9	5.5	3.4	5.3	4.2	4.6	4.0	4.8	6.0	4.5	1.4
香西	本年度	7.6	5.0	5.5	7.1	欠測	7.0	6.4				
	前年度	欠測	4.4	2.4	4.1	3.7	4.5	3.5	4.2	3.5	4.1	1.2
下笠居	本年度	6.3	3.7	5.3	6.8	6.1	6.1	4.2				
	前年度	1.7	2.1	2.4	3.5	3.4	4.1	3.3	4.1	3.7	3.3	0.8
直島	本年度	7.2	5.2	5.4	7.7	6.5	7.0	5.6				
	前年度	5.1	2.3	2.3	5.5	3.4	3.7	3.5	3.5	4.4	3.7	1.3
池田	本年度	5.6	4.4	4.6	5.4	6.4	5.5	5.7				
	前年度	4.0	1.9	2.5	1.7	2.7	3.7	2.9	2.5	3.1	2.6	1.8
四海	本年度	7.8	6.3	6.9	6.1	6.6	6.9	6.0				
	前年度	5.4	2.5	2.3	2.5	3.0	3.7	3.2	3.4	3.2	4.4	1.7
唐櫃	本年度	8.7	5.8	7.2	6.6	6.5	7.4	5.3				
	前年度	5.7	3.1	2.2	2.3	3.4	3.4	5.7	3.0	3.0	4.1	1.7
北浦	本年度	8.4	7.2	6.0	5.5	6.8	6.6	6.2				
	前年度	5.5	3.2	2.8	2.3	3.1	3.7	3.2	3.1	3.0	4.3	1.8
大部	本年度	4.9	7.1	3.2	5.7	6.7	6.1	5.7				
	前年度	4.4	4.0	3.5	3.2	2.9	3.4	3.1	3.1	2.9	3.2	2.0
内海	本年度	6.0	6.3	5.6	6.6	6.7	6.4	5.8				
	前年度	4.0	4.0	3.7	3.5	3.0	4.0	3.5	3.1	2.2	2.5	2.3
与島	本年度	6.3	9.5	6.4	8.9	7.5	8.9	3.4				
	前年度	2.4	2.4	4.6	6.8	5.0	8.1	3.9	7.3	3.7	2.9	2.0
丸亀市	本年度	6.7	3.1	5.9	7.7	7.0	6.6	1.1				
	前年度	1.3	2.3	1.5	3.6	欠測	4.4	3.8	欠測	4.3	2.1	欠測
箱浦	本年度	2.7	5.3	4.9	3.6	4.3	3.9	2.7				
	前年度	1.6	2.0	2.4	3.7	4.7	4.1	4.3	2.5	2.5	0.9	1.2
平均	本年度	7.0	6.0	5.9	6.6	6.2	6.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	前年度	4.4	3.5	3.1	3.3	3.2	4.1	3.5	3.5	3.2	3.2	1.6

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at}/\ell$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第14回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $1.1\sim 6.6\mu\text{g at}/\ell$ 。全漁場における平均は $5.3\mu\text{g at}/\ell$ で、昨年度($3.5\mu\text{g at}/\ell$)より高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	1月12日	前年同時期	1月12日	前年同時期		
引 田	900	50	0	6,700	キートセロス	26,500
東 讃	1,100	100	350	300	スケルトネマ	13,600
津 田	1,200	0	0	4,250	キートセロス	12,700
小 田	1,300	100	150	0	キートセロス	10,300
志 度 湾	950	100	250	700	キートセロス	8,300
庵 治	500	650	150	0	キートセロス	6,650
高松市瀬戸内	250	150	2,150	0	キートセロス	9,100
香 西	150	150	3,550	2,950	キートセロス	6,850
下 笠 居	350	100	4,000	1,900	キートセロス	16,050
直 島	700	0	5,450	600	ケラタウリナ	6,950
池 田	700	250	0	900	キートセロス	15,550
四 海	1,200	0	650	1,650	キートセロス	10,500
唐 櫃	750	50	200	350	キートセロス	3,550
北 浦	900	0	1,450	0	ケラタウリナ	12,900
大 部	100	50	4,600	450	キートセロス	21,500
内 海	250	150	15,600	0	キートセロス	50,800
与 島	0	450	5,250	4,650	キートセロス	18,250
丸 亀 市	150	0	3,750	0	キートセロス	32,750
箱 浦	200	700	0	50	キートセロス	9,750

(調査結果)

i) コシノディスカス

小田の1,300個/ℓを最高に、18漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

内海の15,600個/ℓを最高に、15漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートセロスが優占して出現しています。

※ 次回調査は、1月19日(火)に予定します。

ノリ養殖漁場采養塩調査結果
第14回(平成28年1月12日)

